

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山形県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	米沢市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高島町	公立高島病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,265 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	607	71.1	71.6	68.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	14.7	28.7	30.1
計	609	70.9	71.4	68.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.1	10.4	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	661,550,290	
標準財政規模(千円)	335,547,047	
財政力指数	0.37417	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	212.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,572,772			
1 経常収益	25,554,534			
(1) 医業収益	22,673,730			
(うち修正医業収益)	20,159,650			
入院収益	13,958,885			
外来収益	5,750,360			
診療収入計	19,709,245			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	2,964,485			
(うち他会計負担金)	2,514,080			
(2) 医業外収益	2,880,804			
(うち国・都道府県補助金)	82,383			
(うち他会計補助・負担金)	2,007,670			
(うち長期前受金戻入)	730,343			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,238			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,141,294			
2 経常費用	26,097,416			
(1) 医業費用	24,791,499			
職員給与費	12,715,360	56.1	60.8	53.3
材料費	6,728,632	29.7	27.1	33.0
(うち薬品費)	3,607,139	15.9	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,993,600	13.2	11.8	14.1
減価償却費	1,019,599	4.5	8.6	7.4
経費	4,091,116	18.0	22.0	17.2
(うち委託料)	1,623,907	7.2	11.8	10.2
研究研修費	167,839			
資産減耗費	68,953			
(2) 医業外費用	1,305,917			
(うち支払利息)	173,731	0.8	0.9	0.7
(3) 特別損失	43,878			
損益	-542,882			
純損益	-568,522			
累積欠損金	10,490,121			
経常収支比率	97.9		93.0	94.3
医業収支比率	91.5		83.9	89.6
修正医業収支比率	81.3		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.9		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	17.7		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	80.6		81.6	87.1

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	51,414,892
1 固定資産	44,921,428
(1) 有形固定資産	41,996,642
(2) 無形固定資産	8,010
(3) 投資その他の資産	2,916,776
2 流動資産	6,493,464
(1) 現金及び預金	332,574
(2) 未収金及び未収収益	5,937,930
(3) 貸倒引当金()	20,280
(4) 貯蔵品	242,657
3 繰延資産	-
負債合計	64,378,742
1 固定負債	45,899,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,222,775
(2) その他の企業債	125,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,134,291
(5) 引当金	12,308,488
(6) リース債務	108,789
2 流動負債	13,001,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,243,934
(2) その他の企業債	12,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,514,127
(6) リース債務	26,307
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	3,887,131
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,765
(1) 長期前受金	35,381,303
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,903,538
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,963,850
1 本金	24,429,644
2 剰余金	-37,393,494
(1) 資本剰余金	77,077
(2) 利益剰余金	-37,470,571
負債・資本合計	51,414,892
不良債務	3,264,236
実質資金不足額	3,264,236
資本不足額()	12,963,850
資本不足額(繰延収益控除後)()	7,486,085
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,543,273	4,521,750
資本勘定繰入	1,294,577	1,294,577
計	5,837,850	5,816,327

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	3,264,236	8.6
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.5
健全化法上の資金不足額(千円)	3,251,736
健全化法上の資金不足比率(%)	8.5
地財法上の資金不足額(千円)	3,389,236
地財法上の資金不足比率(%)	8.9

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 山形県	
市町村・組合名					
病院名	新庄病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ 訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	27,956 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	321	85.0	77.2	55.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.8	37.3	38.6
計	325	84.0	76.7	55.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	14.2	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	661,550,290	
標準財政規模(千円)	335,547,047	
財政力指数	0.37417	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	212.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,086,814			
1 経常収益	12,029,197			
(1) 医業収益	10,099,769			
(うち修正医業収益)	7,915,390			
入院収益	5,001,660			
外来収益	2,678,383			
診療収入計	7,680,043			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	2,419,726			
(うち他会計負担金)	2,184,379			
(2) 医業外収益	1,929,428			
(うち国・都道府県補助金)	94,119			
(うち他会計補助・負担金)	936,148			
(うち長期前受金戻入)	861,027			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	57,617			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,829,887			
2 経常費用	11,676,299			
(1) 医業費用	10,996,600			
職員給与費	5,611,396	55.6	60.8	61.3
材料費	2,113,234	20.9	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,169,490	11.6	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	871,567	8.6	11.8	11.2
減価償却費	1,237,700	12.3	8.6	8.5
経費	1,855,085	18.4	22.0	21.8
(うち委託料)	579,844	5.7	11.8	11.9
研究研修費	57,202			
資産減耗費	121,983			
(2) 医業外費用	679,699			
(うち支払利息)	211,990	2.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	153,588			
経常損益	352,898			
純損益	256,927			
累積欠損金	7,896,487			
経常収支比率	103.0		93.0	92.2
医業収支比率	91.8		83.9	84.6
修正医業収支比率	72.0		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	25.9		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	30.9		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	25.8		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	76.3		81.6	82.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	51,414,892
1 固定資産	44,921,428
(1) 有形固定資産	41,996,642
(2) 無形固定資産	8,010
(3) 投資その他の資産	2,916,776
2 流動資産	6,493,464
(1) 現金及び預金	332,574
(2) 未収金及び未収収益	5,937,930
(3) 貸倒引当金()	20,280
(4) 貯蔵品	242,657
3 繰延資産	-
負債合計	64,378,742
1 固定負債	45,899,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,222,775
(2) その他の企業債	125,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,134,291
(5) 引当金	12,308,488
(6) リース債務	108,789
2 流動負債	13,001,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,243,934
(2) その他の企業債	12,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,514,127
(6) リース債務	26,307
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	3,887,131
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,765
(1) 長期前受金	35,381,303
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,903,538
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,963,850
1 本金	24,429,644
2 剰余金	-37,393,494
(1) 資本剰余金	77,077
(2) 利益剰余金	-37,470,571
負債・資本合計	51,414,892
不良債務	3,264,236
実質資金不足額	3,264,236
資本不足額()	12,963,850
資本不足額(繰延収益控除後)()	7,486,085
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,134,885	3,120,527
資本勘定繰入	209,479	209,479
計	3,344,364	3,330,006

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	3,264,236	8.6
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.5
健全化法上の資金不足額(千円)	3,251,736
健全化法上の資金不足比率(%)	8.5
地財法上の資金不足額(千円)	3,389,236
地財法上の資金不足比率(%)	8.9

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 山形県
市町村・組合名				
病院名	河北病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	17,981 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上～200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	130	59.2	55.2	54.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	13.8	21.2	37.5
計	136	57.2	53.7	53.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	15.2	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	661,550,290	
標準財政規模(千円)	335,547,047	
財政力指数	0.37417	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	212.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,033,614			
1 経常収益	4,032,585			
(1) 医業収益	3,246,514			
(うち修正医業収益)	2,238,427			
入院収益	1,348,954			
外来収益	846,981			
診療収入計	2,195,935			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,050,579			
(うち他会計負担金)	1,008,087			
(2) 医業外収益	786,071			
(うち国・都道府県補助金)	2,164			
(うち他会計補助・負担金)	690,141			
(うち長期前受金戻入)	92,006			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,029			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,155,929			
2 経常費用	4,145,867			
(1) 医業費用	4,003,107			
職員給与費	2,540,091	78.2	60.8	69.3
材料費	382,086	11.8	27.1	18.4
(うち薬品費)	174,431	5.4	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	207,410	6.4	11.8	9.1
減価償却費	121,927	3.8	8.6	10.8
経費	916,770	28.2	22.0	29.9
(うち委託料)	342,684	10.6	11.8	13.7
研究研修費	23,922			
資産減耗費	18,311			
(2) 医業外費用	142,760			
(うち支払利息)	1,859	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	10,062			
経常損益	-113,282			
純損益	-122,315			
累積欠損金	14,834,130			
経常収支比率	97.3		93.0	91.6
医業収支比率	81.1		83.9	77.4
修正医業収支比率	55.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	42.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	52.3		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	42.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	56.3		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	51,414,892
1 固定資産	44,921,428
(1) 有形固定資産	41,996,642
(2) 無形固定資産	8,010
(3) 投資その他の資産	2,916,776
2 流動資産	6,493,464
(1) 現金及び預金	332,574
(2) 未収金及び未収収益	5,937,930
(3) 貸倒引当金()	20,280
(4) 貯蔵品	242,657
3 繰延資産	-
負債合計	64,378,742
1 固定負債	45,899,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,222,775
(2) その他の企業債	125,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,134,291
(5) 引当金	12,308,488
(6) リース債務	108,789
2 流動負債	13,001,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,243,934
(2) その他の企業債	12,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,514,127
(6) リース債務	26,307
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	3,887,131
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,765
(1) 長期前受金	35,381,303
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,903,538
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,963,850
1 本金	24,429,644
2 剰余金	-37,393,494
(1) 資本剰余金	77,077
(2) 利益剰余金	-37,470,571
負債・資本合計	51,414,892
不良債務	3,264,236
実質資金不足額	3,264,236
資本不足額()	12,963,850
資本不足額(繰延収益控除後)()	7,486,085
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,699,536	1,698,228
資本勘定繰入	58,019	58,019
計	1,757,555	1,756,247

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	3,264,236	8.6
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.5
健全化法上の資金不足額(千円)	3,251,736
健全化法上の資金不足比率(%)	8.5
地財法上の資金不足額(千円)	3,389,236
地財法上の資金不足比率(%)	8.9

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,909 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	87.4	87.1	86.2
感染症	-	-	-	-
計	214	87.4	87.1	86.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	661,550,290	
標準財政規模(千円)	335,547,047	
財政力指数	0.37417	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	212.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,027,388			
1 経常収益	3,024,020			
(1) 医業収益	2,026,541			
(うち修正医業収益)	1,997,810			
入院収益	1,690,471			
外来収益	294,371			
診療収入計	1,984,842			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	41,699			
(うち他会計負担金)	28,731			
(2) 医業外収益	997,479			
(うち国・都道府県補助金)	23,465			
(うち他会計補助・負担金)	802,112			
(うち長期前受金戻入)	166,332			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,368			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,449,280			
2 経常費用	3,324,008			
(1) 医業費用	3,209,018			
職員給与費	2,407,609	118.8	60.8	108.5
材料費	222,874	11.0	27.1	9.4
(うち薬品費)	138,583	6.8	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,089	1.0	11.8	1.4
減価償却費	238,152	11.8	8.6	12.6
経費	313,271	15.5	22.0	34.8
(うち委託料)	99,818	4.9	11.8	15.4
研究研修費	22,194			
資産減耗費	4,918			
(2) 医業外費用	114,990			
(うち支払利息)	43,092	2.1	0.9	2.1
(3) 特別損失	125,272			
経常損益	-299,988			
純損益	-421,892			
累積欠損金	4,249,833			
経常収支比率	91.0		93.0	95.5
医業収支比率	63.2		83.9	60.3
修正医業収支比率	62.3		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.5		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	41.0		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	27.4		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	66.0		81.6	61.5

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	51,414,892
1 固定資産	44,921,428
(1) 有形固定資産	41,996,642
(2) 無形固定資産	8,010
(3) 投資その他の資産	2,916,776
2 流動資産	6,493,464
(1) 現金及び預金	332,574
(2) 未収金及び未収収益	5,937,930
(3) 貸倒引当金()	20,280
(4) 貯蔵品	242,657
3 繰延資産	-
負債合計	64,378,742
1 固定負債	45,899,343
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,222,775
(2) その他の企業債	125,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,134,291
(5) 引当金	12,308,488
(6) リース債務	108,789
2 流動負債	13,001,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,243,934
(2) その他の企業債	12,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,514,127
(6) リース債務	26,307
(7) 一時借入金	4,000,000
(8) 未払金及び未払費用	3,887,131
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,765
(1) 長期前受金	35,381,303
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,903,538
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,963,850
1 本金	24,429,644
2 剰余金	-37,393,494
(1) 資本剰余金	77,077
(2) 利益剰余金	-37,470,571
負債・資本合計	51,414,892
不良債務	3,264,236
実質資金不足額	3,264,236
資本不足額()	12,963,850
資本不足額(繰延収益控除後)()	7,486,085
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	833,106	830,843
資本勘定繰入	107,523	107,523
計	940,629	938,366

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	3,264,236	8.6
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.5
健全化法上の資金不足額(千円)	3,251,736
健全化法上の資金不足比率(%)	8.5
地財法上の資金不足額(千円)	3,389,236
地財法上の資金不足比率(%)	8.9

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名			
病院名		旧日本海病院	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,068,027
決算規模(千円)	661,550,290
標準財政規模(千円)	335,547,047
財政力指数	0.37417
経常収支比率(%)	95.8
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,333			
1 経常収益	1,333			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,333			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	889			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,333			
2 経常費用	1,333			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	58.1
材料費	-	-	27.1	29.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.6	8.1
経費	-	-	22.0	18.7
(うち委託料)	-	-	11.8	10.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,333			
(うち支払利息)	1,333	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.4
医業収支比率	-		83.9	87.3
修正医業収支比率	-		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	66.7		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	66.7		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	33.3		81.6	84.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	889	889
資本勘定繰入	13,064	13,064
計	13,953	13,953

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	3,264,236	8.6
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.5
健全化法上の資金不足額(千円)	3,251,736
健全化法上の資金不足比率(%)	8.5
地財法上の資金不足額(千円)	3,389,236
地財法上の資金不足比率(%)	8.9

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	山形市		
病院名	市立病院済生館		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,950 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	528	74.3	72.0	72.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	528	74.3	72.0	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.9	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	247,590	
決算規模(千円)	111,197,489	
標準財政規模(千円)	56,114,324	
財政力指数	0.74	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	87.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,882,515			
1 経常収益	12,882,331			
(1) 医業収益	11,938,171			
(うち修正医業収益)	11,549,137			
入院収益	8,444,999			
外来収益	2,905,338			
診療収入計	11,350,337			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	587,834			
(うち他会計負担金)	389,034			
(2) 医業外収益	944,160			
(うち国・都道府県補助金)	26,919			
(うち他会計補助・負担金)	722,542			
(うち長期前受金戻入)	106,572			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	184			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,634,408			
2 経常費用	13,569,284			
(1) 医業費用	13,402,260			
職員給与費	7,548,625	63.2	60.8	53.3
材料費	2,665,268	22.3	27.1	33.0
(うち薬品費)	1,383,383	11.6	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,281,885	10.7	11.8	14.1
減価償却費	756,768	6.3	8.6	7.4
経費	2,372,565	19.9	22.0	17.2
(うち委託料)	1,211,275	10.1	11.8	10.2
研究研修費	53,952			
資産減耗費	5,082			
(2) 医業外費用	167,024			
(うち支払利息)	3,545	-	0.9	0.7
(3) 特別損失	65,124			
経常損益	-686,953			
純損益	-751,893			
累積欠損金	793,967			
経常収支比率	94.9		93.0	94.3
医業収支比率	89.1		83.9	89.6
修正医業収支比率	86.2		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	86.7		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,281,695
1 固定資産	10,246,840
(1) 有形固定資産	8,914,859
(2) 無形固定資産	15,734
(3) 投資その他の資産	1,316,247
2 流動資産	9,034,855
(1) 現金及び預金	7,120,540
(2) 未収金及び未収収益	1,873,769
(3) 貸倒引当金()	17,309
(4) 貯蔵品	54,363
3 繰延資産	-
負債合計	6,175,576
1 固定負債	3,608,037
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	600,508
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,913,776
(6) リース債務	93,753
2 流動負債	1,737,167
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	237,226
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	434,808
(6) リース債務	53,604
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	964,956
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	830,372
(1) 長期前受金	3,241,410
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,411,038
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	13,106,119
1 資本金	10,439,546
2 剰余金	2,666,573
(1) 資本剰余金	444,740
(2) 利益剰余金	2,221,833
負債・資本合計	19,281,695
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,042,915	1,111,576
資本勘定繰入	322,850	136,153
計	1,365,765	1,247,729

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 山形県	
市町村・組合名	米沢市				
病院名	米沢市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,107 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	38	指定病院の状況	救臨地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	263	89.4	81.5	71.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	263	89.4	81.5	71.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.5	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	81,252	
決算規模(千円)	45,032,889	
標準財政規模(千円)	20,704,758	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	97.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	43.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,036,949			
1 経常収益	8,998,574			
(1) 医業収益	7,837,269			
(うち修正医業収益)	7,473,919			
入院収益	5,353,676			
外来収益	1,892,694			
診療収入計	7,246,370			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	590,899			
(うち他会計負担金)	363,350			
(2) 医業外収益	1,161,305			
(うち国・都道府県補助金)	120,617			
(うち他会計補助・負担金)	619,540			
(うち長期前受金戻入)	346,443			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	38,375			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,585,891			
2 経常費用	9,621,770			
(1) 医業費用	8,975,521			
職員給与費	4,811,900	61.4	60.8	66.2
材料費	1,639,142	20.9	27.1	21.2
(うち薬品費)	717,831	9.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	919,959	11.7	11.8	10.1
減価償却費	572,090	7.3	8.6	9.5
経費	1,925,227	24.6	22.0	28.6
(うち委託料)	987,492	12.6	11.8	14.4
研究研修費	22,973			
資産減耗費	4,189			
(2) 医業外費用	646,249			
(うち支払利息)	123,447	1.6	0.9	1.0
(3) 特別損失	964,121			
経常損益	-623,196			
純損益	-1,548,942			
累積欠損金	12,642,049			
経常収支比率	93.5		93.0	89.9
医業収支比率	87.3		83.9	79.3
修正医業収支比率	83.3		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	83.3		81.6	77.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	16,334,664
1 固定資産	14,858,585
(1) 有形固定資産	14,800,735
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	57,850
2 流動資産	1,476,079
(1) 現金及び預金	27,006
(2) 未収金及び未収収益	1,401,300
(3) 貸倒引当金()	1,132
(4) 貯蔵品	48,728
3 繰延資産	-
負債合計	19,408,312
1 固定負債	15,744,930
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,856,816
(2) その他の企業債	417,497
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,287,215
(6) リース債務	75,121
2 流動負債	1,993,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	741,792
(2) その他の企業債	41,293
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	293,206
(6) リース債務	20,964
(7) 一時借入金	417,000
(8) 未払金及び未払費用	420,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,670,150
(1) 長期前受金	4,001,588
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,331,438
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-3,073,648
1 本金	9,532,177
2 剰余金	-12,605,825
(1) 資本剰余金	36,224
(2) 利益剰余金	-12,642,049
負債・資本合計	16,334,664
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	3,073,648
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,403,498
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,373,850	982,890
資本勘定繰入	320,590	320,590
計	1,694,440	1,303,480

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	161.3
健全化法上の資金不足額(千円)	92,200
健全化法上の資金不足比率(%)	1.1
地財法上の資金不足額(千円)	192,858
地財法上の資金不足比率(%)	2.4

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	鶴岡市				
病院名	荘内病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨 災地		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	521	64.9	68.8	70.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	521	64.9	68.8	70.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.9	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	122,347	
決算規模(千円)	78,217,915	
標準財政規模(千円)	40,558,561	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	97.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	51.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,349,148			
1 経常収益	12,128,188			
(1) 医業収益	10,518,802			
(うち修正医業収益)	10,284,517			
入院収益	7,518,043			
外来収益	2,507,513			
診療収入計	10,025,556			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	493,246			
(うち他会計負担金)	234,285			
(2) 医業外収益	1,609,386			
(うち国・都道府県補助金)	46,411			
(うち他会計補助・負担金)	939,161			
(うち長期前受金戻入)	495,331			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	220,960			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,406,405			
2 経常費用	13,406,405			
(1) 医業費用	12,490,148			
職員給与費	6,648,342	63.2	60.8	53.3
材料費	2,328,458	22.1	27.1	33.0
(うち薬品費)	1,169,339	11.1	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,159,119	11.0	11.8	14.1
減価償却費	834,922	7.9	8.6	7.4
経費	2,386,140	22.7	22.0	17.2
(うち委託料)	1,305,927	12.4	11.8	10.2
研究研修費	270,350			
資産減耗費	21,936			
(2) 医業外費用	916,257			
(うち支払利息)	127,899	1.2	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,278,217			
純損益	-1,057,257			
累積欠損金	11,748,477			
経常収支比率	90.5		93.0	94.3
医業収支比率	84.2		83.9	89.6
修正医業収支比率	82.3		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	81.7		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	18,795,359
1 固定資産	14,685,607
(1) 有形固定資産	14,513,114
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	170,147
2 流動資産	4,109,752
(1) 現金及び預金	1,890,994
(2) 未収金及び未収収益	2,038,809
(3) 貸倒引当金()	66,358
(4) 貯蔵品	246,307
3 繰延資産	-
負債合計	19,222,945
1 固定負債	12,605,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,887,504
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,718,309
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,308,781
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,713,353
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	446,807
(6) リース債務	835
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,092,657
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,308,351
(1) 長期前受金	11,218,664
(2) 長期前受金収益化累計額()	8,910,313
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-427,586
1 本金	10,803,101
2 剰余金	-11,230,687
(1) 資本剰余金	1,014,731
(2) 利益剰余金	-12,245,418
負債・資本合計	18,795,359
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	427,586
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,219,344	1,173,446
資本勘定繰入	1,325,407	1,607,996
計	2,544,751	2,781,442

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	鶴岡市		
病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,875 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	25:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	120	82.6	80.8	79.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	82.6	80.8	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	122,347	
決算規模(千円)	78,217,915	
標準財政規模(千円)	40,558,561	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	97.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	51.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,456,365			
1 経常収益	1,456,365			
(1) 医業収益	1,359,985			
(うち修正医業収益)	1,359,985			
入院収益	1,261,341			
外来収益	85,234			
診療収入計	1,346,575			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	13,410			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	96,380			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	18,989			
(うち長期前受金戻入)	66,925			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,449,152			
2 経常費用	1,449,152			
(1) 医業費用	1,408,023			
職員給与費	5,462	0.4	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	66,886	4.9	8.6	10.8
経費	1,335,401	98.2	22.0	29.9
(うち委託料)	1,330,428	97.8	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	274			
(2) 医業外費用	41,129			
(うち支払利息)	3,485	0.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	7,213			
純損益	7,213			
累積欠損金	496,941			
経常収支比率	100.5		93.0	91.6
医業収支比率	96.6		83.9	77.4
修正医業収支比率	96.6		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	1.3		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	1.4		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	1.3		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	99.2		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	18,795,359
1 固定資産	14,685,607
(1) 有形固定資産	14,513,114
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	170,147
2 流動資産	4,109,752
(1) 現金及び預金	1,890,994
(2) 未収金及び未収収益	2,038,809
(3) 貸倒引当金()	66,358
(4) 貯蔵品	246,307
3 繰延資産	-
負債合計	19,222,945
1 固定負債	12,605,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,887,504
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,718,309
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,308,781
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,713,353
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	446,807
(6) リース債務	835
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,092,657
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,308,351
(1) 長期前受金	11,218,664
(2) 長期前受金収益化累計額()	8,910,313
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-427,586
1 本金	10,803,101
2 剰余金	-11,230,687
(1) 資本剰余金	1,014,731
(2) 利益剰余金	-12,245,418
負債・資本合計	18,795,359
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	427,586
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	17,771	18,989
資本勘定繰入	50,691	97,039
計	68,462	116,028

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	酒田市		
病院名	八幡病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	100,273	
決算規模(千円)	60,297,157	
標準財政規模(千円)	29,789,778	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	9.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,852			
1 経常収益	1,852			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,852			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,852			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,852			
2 経常費用	1,852			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-	-	22.0	47.6
(うち委託料)	-	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,852			
(うち支払利息)	1,852	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	926	1,852
資本勘定繰入	4,662	9,323
計	5,588	11,175

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	寒河江市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,569 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	56	78.4	76.3	72.0
療養	42	96.9	92.9	95.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	86.3	83.4	82.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	21.5	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	40,189	
決算規模(千円)	24,614,443	
標準財政規模(千円)	10,803,642	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,003,693				
1 経常収益	2,003,693				
(1) 医業収益	1,648,098				
(うち修正医業収益)	1,530,098				
入院収益	1,088,609				
外来収益	430,636				
診療収入計	1,519,245				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	128,853				
(うち他会計負担金)	118,000				
(2) 医業外収益	355,595				
(うち国・都道府県補助金)	9,508				
(うち他会計補助・負担金)	331,000				
(うち長期前受金戻入)	10,118				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,053,414				
2 経常費用	2,053,414				
(1) 医業費用	1,991,701				
職員給与費	1,204,688	73.1	60.8	82.0	
材料費	185,641	11.3	27.1	14.2	
(うち薬品費)	58,456	3.5	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	125,124	7.6	11.8	6.1	
減価償却費	109,172	6.6	8.6	12.5	
経費	485,955	29.5	22.0	34.4	
(うち委託料)	241,252	14.6	11.8	16.9	
研究研修費	5,715				
資産減耗費	530				
(2) 医業外費用	61,713				
(うち支払利息)	666	-	0.9	1.2	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-49,721				
純損益	-49,721				
累積欠損金	95,534				
経常収支比率	97.6		93.0	93.1	
医業収支比率	82.7		83.9	69.6	
修正医業収支比率	76.8		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	27.2		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	22.4		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	75.7		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,875,431
1 固定資産	1,286,795
(1) 有形固定資産	1,252,990
(2) 無形固定資産	51
(3) 投資その他の資産	33,754
2 流動資産	588,636
(1) 現金及び預金	330,498
(2) 未収金及び未収収益	250,534
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,604
3 繰延資産	-
負債合計	768,602
1 固定負債	381,092
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	381,092
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	324,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	105,141
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	81,564
(6) リース債務	4,510
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	132,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	63,469
(1) 長期前受金	266,690
(2) 長期前受金収益化累計額()	203,221
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,106,829
1 資本金	1,164,303
2 剰余金	-57,474
(1) 資本剰余金	38,060
(2) 利益剰余金	-95,534
負債・資本合計	1,875,431
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	449,000	449,000
資本勘定繰入	41,000	41,000
計	490,000	490,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	天童市		
病院名	天童市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,683 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	54	91.1	88.4	84.9
療養	30	96.4	95.5	88.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	93.0	91.0	86.3
平均在院日数(一般病床のみ)		22.3	22.7	24.0

設立団体の状況		
人口(人)	62,140	
決算規模(千円)	31,853,407	
標準財政規模(千円)	14,986,645	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,736,485			
1 経常収益	1,736,485			
(1) 医業収益	1,463,673			
(うち修正医業収益)	1,402,723			
入院収益	824,255			
外来収益	414,468			
診療収入計	1,238,723			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	224,950			
(うち他会計負担金)	60,950			
(2) 医業外収益	272,812			
(うち国・都道府県補助金)	815			
(うち他会計補助・負担金)	144,640			
(うち長期前受金戻入)	124,517			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,686,961			
2 経常費用	1,686,961			
(1) 医業費用	1,600,013			
職員給与費	857,539	58.6	60.8	82.0
材料費	164,012	11.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	104,571	7.1	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,524	4.0	11.8	6.1
減価償却費	116,608	8.0	8.6	12.5
経費	452,597	30.9	22.0	34.4
(うち委託料)	210,888	14.4	11.8	16.9
研究研修費	1,320			
資産減耗費	7,937			
(2) 医業外費用	86,948			
(うち支払利息)	37,099	2.5	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	49,524			
純損益	49,524			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.9		93.0	93.1
医業収支比率	91.5		83.9	69.6
修正医業収支比率	87.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	90.7		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,473,123
1 固定資産	1,757,605
(1) 有形固定資産	1,757,605
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,715,518
(1) 現金及び預金	1,475,628
(2) 未収金及び未収収益	237,403
(3) 貸倒引当金()	3,406
(4) 貯蔵品	5,893
3 繰延資産	-
負債合計	2,569,513
1 固定負債	2,048,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,654,956
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	381,072
(6) リース債務	12,588
2 流動負債	365,664
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	217,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,796
(6) リース債務	11,064
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	80,750
(9) 前受金及び前受収益	935
3 繰延収益	155,233
(1) 長期前受金	1,589,702
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,434,469
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	903,610
1 資本金	11,627
2 剰余金	891,983
(1) 資本剰余金	305,510
(2) 利益剰余金	586,473
負債・資本合計	3,473,123
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	184,663	205,590
資本勘定繰入	110,299	220,598
計	294,962	426,188

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 山形県
市町村・組合名	西川町			
病院名	町立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	4,439 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	43	44.6	31.8	31.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	44.6	31.8	31.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	11.8	14.6

設立団体の状況	
人口(人)	4,956
決算規模(千円)	8,079,688
標準財政規模(千円)	3,446,952
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	85.5
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	736,871			
1 経常収益	736,871			
(1) 医業収益	450,697			
(うち修正医業収益)	407,688			
入院収益	192,669			
外来収益	152,693			
診療収入計	345,362			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	105,335			
(うち他会計負担金)	43,009			
(2) 医業外収益	286,174			
(うち国・都道府県補助金)	6,513			
(うち他会計補助・負担金)	262,260			
(うち長期前受金戻入)	9,788			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	778,323			
2 経常費用	778,323			
(1) 医業費用	757,863			
職員給与費	449,199	99.7	60.8	92.5
材料費	71,582	15.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	33,919	7.5	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,526	7.0	11.8	5.8
減価償却費	58,845	13.1	8.6	13.4
経費	176,465	39.2	22.0	47.6
(うち委託料)	64,434	14.3	11.8	23.6
研究研修費	776			
資産減耗費	996			
(2) 医業外費用	20,460			
(うち支払利息)	1,133	0.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-41,452			
純損失	-41,452			
累積欠損金	194,074			
経常収支比率	94.7		93.0	95.6
医業収支比率	59.5		83.9	59.3
修正医業収支比率	53.8		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	41.4		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	67.7		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	41.4		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	55.5		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	892,133
1 固定資産	552,888
(1) 有形固定資産	544,458
(2) 無形固定資産	249
(3) 投資その他の資産	8,181
2 流動資産	339,245
(1) 現金及び預金	11,633
(2) 未収金及び未収収益	322,562
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,050
3 繰延資産	-
負債合計	138,194
1 固定負債	20,346
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,211
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	9,135
2 流動負債	86,594
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,945
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,350
(6) リース債務	997
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,781
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	31,254
(1) 長期前受金	203,899
(2) 長期前受金収益化累計額()	172,645
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	753,939
1 本金	937,697
2 剰余金	-183,758
(1) 資本剰余金	10,177
(2) 利益剰余金	-193,935
負債・資本合計	892,133
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	305,269	305,269
資本勘定繰入	7,731	7,731
計	313,000	313,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	43.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			山形県
市町村・組合名	朝日町		
病院名	町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,017 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	41.2	35.4	39.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	41.2	35.4	39.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.8	18.3

設立団体の状況		
人口(人)	6,366	
決算規模(千円)	6,282,568	
標準財政規模(千円)	3,526,144	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	751,694			
1 経常収益	751,682			
(1) 医業収益	457,352			
(うち修正医業収益)	419,361			
入院収益	207,251			
外来収益	174,636			
診療収入計	381,887			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	75,465			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	294,330			
(うち国・都道府県補助金)	5,621			
(うち他会計補助・負担金)	270,965			
(うち長期前受金戻入)	12,203			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	823,120			
2 経常費用	820,791			
(1) 医業費用	801,614			
職員給与費	501,224	109.6	60.8	92.5
材料費	55,394	12.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	24,925	5.4	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,148	5.1	11.8	5.8
減価償却費	60,090	13.1	8.6	13.4
経費	183,652	40.2	22.0	47.6
(うち委託料)	64,246	14.0	11.8	23.6
研究研修費	993			
資産減耗費	261			
(2) 医業外費用	19,177			
(うち支払利息)	3,703	0.8	0.9	0.9
(3) 特別損失	2,329			
損益	-69,109			
純損益	-71,426			
累積欠損金	636,394			
経常収支比率	91.6		93.0	95.6
医業収支比率	57.1		83.9	59.3
修正医業収支比率	52.3		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	41.1		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	67.6		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	41.1		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	53.9		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	958,286
1 固定資産	631,027
(1) 有形固定資産	630,498
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	529
2 流動資産	327,259
(1) 現金及び預金	187,486
(2) 未収金及び未収収益	136,026
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,747
3 繰延資産	-
負債合計	481,189
1 固定負債	359,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	359,363
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	34,338
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,700
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,638
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	87,488
(1) 長期前受金	341,927
(2) 長期前受金収益化累計額()	254,439
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	477,097
1 本金	935,795
2 剰余金	-458,698
(1) 資本剰余金	250
(2) 利益剰余金	-458,948
負債・資本合計	958,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	280,798	308,956
資本勘定繰入	34,797	12,103
計	315,595	321,059

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	最上町		
病院名	町立最上病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,406 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	74.2	75.4	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	74.2	75.4	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		37.6	43.7	40.6

設立団体の状況		
人口(人)	8,080	
決算規模(千円)	7,796,986	
標準財政規模(千円)	4,102,942	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	25.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,156,245			
1 経常収益	1,156,245			
(1) 医業収益	617,933			
(うち修正医業収益)	579,639			
入院収益	350,219			
外来収益	160,200			
診療収入計	510,419			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	107,514			
(うち他会計負担金)	38,294			
(2) 医業外収益	538,312			
(うち国・都道府県補助金)	4,202			
(うち他会計補助・負担金)	449,926			
(うち長期前受金戻入)	63,776			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,130,268			
2 経常費用	1,130,268			
(1) 医業費用	1,124,067			
職員給与費	570,784	92.4	60.8	82.0
材料費	83,895	13.6	27.1	14.2
(うち薬品費)	40,879	6.6	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,025	6.6	11.8	6.1
減価償却費	87,526	14.2	8.6	12.5
経費	381,158	61.7	22.0	34.4
(うち委託料)	119,100	19.3	11.8	16.9
研究研修費	704			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	6,201			
(うち支払利息)	727	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	25,977			
純損益	25,977			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.3		93.0	93.1
医業収支比率	55.0		83.9	69.6
修正医業収支比率	51.6		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	42.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	79.0		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	42.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	59.1		81.6	68.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,591,492
1 固定資産	1,364,156
(1) 有形固定資産	1,363,648
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	227,336
(1) 現金及び預金	111,849
(2) 未収金及び未収収益	111,330
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,157
3 繰延資産	-
負債合計	515,016
1 固定負債	157,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	157,648
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	158,589
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	81,515
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,501
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	44,318
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	198,779
(1) 長期前受金	671,378
(2) 長期前受金収益化累計額()	472,599
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,076,476
1 資本金	936,770
2 剰余金	139,706
(1) 資本剰余金	18,925
(2) 利益剰余金	120,781
負債・資本合計	1,591,492
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	472,044	488,220
資本勘定繰入	34,547	48,635
計	506,591	536,855

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	真室川町				
病院名	町立真室川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,563 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	55	77.6	74.5	75.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	77.6	74.5	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	21.6	23.1

設立団体の状況		
人口(人)	7,203	
決算規模(千円)	6,749,223	
標準財政規模(千円)	3,930,025	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,116,503			
1 経常収益	1,116,503			
(1) 医業収益	764,936			
(うち修正医業収益)	727,976			
入院収益	427,637			
外来収益	264,892			
診療収入計	692,529			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	72,407			
(うち他会計負担金)	36,960			
(2) 医業外収益	351,567			
(うち国・都道府県補助金)	7,552			
(うち他会計補助・負担金)	253,940			
(うち長期前受金戻入)	79,092			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,115,173			
2 経常費用	1,114,829			
(1) 医業費用	1,073,162			
職員給与費	595,081	77.8	60.8	82.0
材料費	94,064	12.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	64,587	8.4	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,477	3.9	11.8	6.1
減価償却費	93,580	12.2	8.6	12.5
経費	284,486	37.2	22.0	34.4
(うち委託料)	169,533	22.2	11.8	16.9
研究研修費	2,536			
資産減耗費	3,415			
(2) 医業外費用	41,667			
(うち支払利息)	5,310	0.7	0.9	1.2
(3) 特別損失	344			
経常損益	1,674			
純損益	1,330			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		93.0	93.1
医業収支比率	71.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	67.8		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.1		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	38.0		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	26.1		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	74.1		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,335,420
1 固定資産	1,997,160
(1) 有形固定資産	1,997,160
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	338,260
(1) 現金及び預金	169,041
(2) 未収金及び未収収益	145,847
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	23,372
3 繰延資産	-
負債合計	753,196
1 固定負債	419,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	413,290
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	5,890
2 流動負債	210,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	94,461
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	40,227
(6) リース債務	4,689
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,748
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	123,640
(1) 長期前受金	468,951
(2) 長期前受金収益化累計額()	345,311
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,582,224
1 資本金	1,494,929
2 剰余金	87,295
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	87,295
負債・資本合計	2,335,420
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,194	290,900
資本勘定繰入	59,361	59,100
計	343,555	350,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 山形県	
市町村・組合名	高畠町		
病院名	公立高畠病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,305 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	9	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	89	89.6	91.7	88.3
療養	41	85.9	78.6	83.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	88.4	87.5	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		34.0	34.0	34.8

設立団体の状況		
人口(人)	22,463	
決算規模(千円)	15,656,448	
標準財政規模(千円)	6,985,740	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	99.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,596,456			
1 経常収益	2,588,530			
(1) 医業収益	2,284,966			
(うち修正医業収益)	2,139,898			
入院収益	1,379,393			
外来収益	603,754			
診療収入計	1,983,147			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	301,819			
(うち他会計負担金)	145,068			
(2) 医業外収益	303,564			
(うち国・都道府県補助金)	12,744			
(うち他会計補助・負担金)	250,700			
(うち長期前受金戻入)	37,764			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,926			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,711,645			
2 経常費用	2,697,999			
(1) 医業費用	2,614,137			
職員給与費	1,734,394	75.9	60.8	69.3
材料費	197,339	8.6	27.1	18.4
(うち薬品費)	113,214	5.0	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,636	3.4	11.8	9.1
減価償却費	141,610	6.2	8.6	10.8
経費	536,634	23.5	22.0	29.9
(うち委託料)	275,741	12.1	11.8	13.7
研究研修費	2,974			
資産減耗費	1,186			
(2) 医業外費用	83,862			
(うち支払利息)	13,791	0.6	0.9	1.0
(3) 特別損失	13,646			
損益	-109,469			
純損益	-115,189			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.9		93.0	91.6
医業収支比率	87.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	81.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	15.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	81.3		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,819,219
1 固定資産	2,193,310
(1) 有形固定資産	2,176,229
(2) 無形固定資産	841
(3) 投資その他の資産	16,240
2 流動資産	625,909
(1) 現金及び預金	284,506
(2) 未収金及び未収収益	338,605
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	7,769
3 繰延資産	-
負債合計	1,031,137
1 固定負債	365,881
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	365,881
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	476,816
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	293,092
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	100,430
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,986
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	188,440
(1) 長期前受金	558,730
(2) 長期前受金収益化累計額()	370,290
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,788,082
1 本金	1,199,162
2 剰余金	588,920
(1) 資本剰余金	3,621
(2) 利益剰余金	585,299
負債・資本合計	2,819,219
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	309,865	395,768
資本勘定繰入	199,026	171,162
計	508,891	566,930

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	小国町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,613 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	26	86.2	52.1	47.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	26	86.2	52.1	47.4
平均在院日数(一般病床のみ)		28.1	24.0	22.7

設立団体の状況		
人口(人)	7,107	
決算規模(千円)	8,192,720	
標準財政規模(千円)	4,480,282	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	51.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,057,246			
1 経常収益	1,057,246			
(1) 医業収益	542,804			
(うち修正医業収益)	496,828			
入院収益	263,733			
外来収益	198,928			
診療収入計	462,661			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	80,143			
(うち他会計負担金)	45,976			
(2) 医業外収益	514,442			
(うち国・都道府県補助金)	598			
(うち他会計補助・負担金)	469,205			
(うち長期前受金戻入)	37,294			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,047,014			
2 経常費用	1,044,108			
(1) 医業費用	1,001,838			
職員給与費	469,492	86.5	60.8	92.5
材料費	62,936	11.6	27.1	14.2
(うち薬品費)	20,158	3.7	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,316	7.6	11.8	5.8
減価償却費	88,647	16.3	8.6	13.4
経費	377,998	69.6	22.0	47.6
(うち委託料)	145,882	26.9	11.8	23.6
研究研修費	868			
資産減耗費	1,897			
(2) 医業外費用	42,270			
(うち支払利息)	9,304	1.7	0.9	0.9
(3) 特別損失	2,906			
経常損	13,138			
純損	10,232			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		93.0	95.6
医業収支比率	54.2		83.9	59.3
修正医業収支比率	49.6		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	48.7		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	94.9		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	48.7		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	51.9		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,554,867
1 固定資産	1,279,927
(1) 有形固定資産	1,279,732
(2) 無形固定資産	195
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	274,940
(1) 現金及び預金	185,876
(2) 未収金及び未収収益	81,576
(3) 貸倒引当金()	1,335
(4) 貯蔵品	8,465
3 繰延資産	-
負債合計	1,019,498
1 固定負債	485,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	403,672
(2) その他の企業債	68,720
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,840
(6) リース債務	-
2 流動負債	211,018
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	106,717
(2) その他の企業債	6,797
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,298
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	58,220
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	323,248
(1) 長期前受金	1,580,268
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,257,020
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	535,369
1 資本金	499,611
2 剰余金	35,758
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	35,758
負債・資本合計	1,554,867
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	530,450	515,181
資本勘定繰入	63,331	-
計	593,781	515,181

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	白鷹町				
病院名	白鷹町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,363 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	65.3	63.8	61.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	65.3	63.8	61.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	18.9	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	12,890	
決算規模(千円)	10,226,649	
標準財政規模(千円)	5,405,916	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	10.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,227,727			
1 経常収益	1,227,727			
(1) 医業収益	960,362			
(うち修正医業収益)	701,457			
入院収益	382,652			
外来収益	230,387			
診療収入計	613,039			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	347,323			
(うち他会計負担金)	258,905			
(2) 医業外収益	267,365			
(うち国・都道府県補助金)	1,584			
(うち他会計補助・負担金)	254,200			
(うち長期前受金戻入)	7,955			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,208,400			
2 経常費用	1,208,400			
(1) 医業費用	1,156,940			
職員給与費	565,417	58.9	60.8	82.0
材料費	115,726	12.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	29,159	3.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,579	7.2	11.8	6.1
減価償却費	73,076	7.6	8.6	12.5
経費	401,129	41.8	22.0	34.4
(うち委託料)	242,646	25.3	11.8	16.9
研究研修費	1,156			
資産減耗費	436			
(2) 医業外費用	51,460			
(うち支払利息)	7,708	0.8	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	19,327			
純損益	19,327			
累積欠損金	514,406			
経常収支比率	101.6		93.0	93.1
医業収支比率	83.0		83.9	69.6
修正医業収支比率	60.6		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	41.8		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	53.4		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	41.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	59.1		81.6	68.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,829,832
1 固定資産	1,662,353
(1) 有形固定資産	1,656,244
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	5,690
2 流動資産	167,479
(1) 現金及び預金	25,136
(2) 未収金及び未収収益	130,180
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	11,788
3 繰延資産	-
負債合計	733,201
1 固定負債	379,758
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	254,509
(2) その他の企業債	125,249
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	253,843
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,665
(2) その他の企業債	12,388
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,218
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	87,246
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	99,600
(1) 長期前受金	301,837
(2) 長期前受金収益化累計額()	202,237
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,096,631
1 資本金	1,611,037
2 剰余金	-514,406
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-514,406
負債・資本合計	1,829,832
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,366	513,105
資本勘定繰入	75,397	30,000
計	470,763	543,105

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	92,948
地財法上の資金不足比率(%)	9.6

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	北村山公立病院組合		
病院名	北村山公立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,099 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	300	71.1	68.4	68.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	71.1	68.4	68.4
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	22.7	18.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,360,681			
1 経常収益	5,360,681			
(1) 医業収益	4,878,359			
(うち修正医業収益)	4,350,136			
入院収益	2,941,821			
外来収益	1,265,323			
診療収入計	4,207,144			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	671,215			
(うち他会計負担金)	528,223			
(2) 医業外収益	482,322			
(うち国・都道府県補助金)	4,807			
(うち他会計補助・負担金)	454,058			
(うち長期前受金戻入)	11,343			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,785,474			
2 経常費用	5,785,474			
(1) 医業費用	5,527,436			
職員給与費	3,019,713	61.9	60.8	61.3
材料費	730,402	15.0	27.1	26.2
(うち薬品費)	360,784	7.4	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	369,618	7.6	11.8	11.2
減価償却費	392,426	8.0	8.6	8.5
経費	1,378,133	28.2	22.0	21.8
(うち委託料)	723,487	14.8	11.8	11.9
研究研修費	5,685			
資産減耗費	1,077			
(2) 医業外費用	258,038			
(うち支払利息)	3,525	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-424,793			
純損失	-424,793			
累積欠損金	4,764,411			
経常収支比率	92.7		93.0	92.2
医業収支比率	88.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	78.7		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	18.3		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	75.7		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,460,434
1 固定資産	3,320,843
(1) 有形固定資産	3,221,075
(2) 無形固定資産	9,338
(3) 投資その他の資産	90,430
2 流動資産	1,139,591
(1) 現金及び預金	371,690
(2) 未収金及び未収収益	734,564
(3) 貸倒引当金()	1,604
(4) 貯蔵品	34,161
3 繰延資産	-
負債合計	2,729,097
1 固定負債	1,733,785
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,110,874
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	615,953
(6) リース債務	6,958
2 流動負債	896,157
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	387,557
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	213,069
(6) リース債務	13,411
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,394
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	99,155
(1) 長期前受金	417,685
(2) 長期前受金収益化累計額()	318,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,731,337
1 資本金	6,481,165
2 剰余金	-4,749,828
(1) 資本剰余金	14,583
(2) 利益剰余金	-4,764,411
負債・資本合計	4,460,434
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	970,187	982,281
資本勘定繰入	172,928	173,288
計	1,143,115	1,155,569

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	97.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団		
病院名	公立置賜総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,010 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が感へ災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	420	79.4	82.4	78.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	46	71.1	73.1	77.5
感染症	4	-	-	-
計	470	78.0	80.9	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		1.1	1.2	1.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,412,810			
1 経常収益	15,408,418			
(1) 医業収益	13,659,641			
(うち修正医業収益)	13,394,523			
入院収益	9,008,790			
外来収益	4,133,185			
診療収入計	13,141,975			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	517,666			
(うち他会計負担金)	265,118			
(2) 医業外収益	1,748,777			
(うち国・都道府県補助金)	31,049			
(うち他会計補助・負担金)	910,502			
(うち長期前受金戻入)	693,975			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,392			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,129,468			
2 経常費用	16,082,299			
(1) 医業費用	15,300,927			
職員給与費	7,356,230	53.9	60.8	58.1
材料費	3,943,923	28.9	27.1	29.1
(うち薬品費)	2,232,534	16.3	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,698,900	12.4	11.8	12.7
減価償却費	1,032,578	7.6	8.6	8.1
経費	2,910,368	21.3	22.0	18.7
(うち委託料)	1,212,909	8.9	11.8	10.4
研究研修費	46,805			
資産減耗費	11,023			
(2) 医業外費用	781,372			
(うち支払利息)	116,862	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	47,169			
損益	-673,881			
純損益	-716,658			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.8		93.0	93.4
医業収支比率	89.3		83.9	87.3
修正医業収支比率	87.5		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	88.5		81.6	84.3

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	23,064,287
1 固定資産	18,452,999
(1) 有形固定資産	18,400,925
(2) 無形固定資産	2,050
(3) 投資その他の資産	50,024
2 流動資産	4,611,288
(1) 現金及び預金	1,893,478
(2) 未収金及び未収収益	2,629,784
(3) 貸倒引当金()	36,411
(4) 貯蔵品	122,449
3 繰延資産	-
負債合計	19,710,041
1 固定負債	11,780,208
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,644,795
(2) その他の企業債	117,901
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	17,512
2 流動負債	4,220,373
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,322,633
(2) その他の企業債	23,376
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	492,784
(6) リース債務	4,581
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,374,857
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,709,460
(1) 長期前受金	27,849,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	24,140,462
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,354,246
1 本金	140,273
2 剰余金	3,213,973
(1) 資本剰余金	2,383,041
(2) 利益剰余金	830,932
負債・資本合計	23,064,287
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,220,666	1,175,620
資本勘定繰入	1,113,991	1,569,265
計	2,334,657	2,744,885

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団				
病院名	公立置賜長井病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,284 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	86.1	88.0	85.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	86.1	88.0	85.4
平均在院日数(一般病床のみ)		35.7	35.8	42.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,383,392			
1 経常収益	1,383,372			
(1) 医業収益	922,759			
(うち修正医業収益)	922,759			
入院収益	464,657			
外来収益	440,592			
診療収入計	905,249			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	17,510			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	460,613			
(うち国・都道府県補助金)	695			
(うち他会計補助・負担金)	238,624			
(うち長期前受金戻入)	218,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,436,310			
2 経常費用	1,324,900			
(1) 医業費用	1,268,509			
職員給与費	639,517	69.3	60.8	82.0
材料費	109,229	11.8	27.1	14.2
(うち薬品費)	50,347	5.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,065	6.2	11.8	6.1
減価償却費	217,130	23.5	8.6	12.5
経費	299,455	32.5	22.0	34.4
(うち委託料)	109,537	11.9	11.8	16.9
研究研修費	1,538			
資産減耗費	1,640			
(2) 医業外費用	56,391			
(うち支払利息)	26,139	2.8	0.9	1.2
(3) 特別損失	111,410			
経常損益	58,472			
純損益	-52,918			
累積欠損金	198,878			
経常収支比率	104.4		93.0	93.1
医業収支比率	72.7		83.9	69.6
修正医業収支比率	72.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	25.9		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	86.4		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	23,064,287
1 固定資産	18,452,999
(1) 有形固定資産	18,400,925
(2) 無形固定資産	2,050
(3) 投資その他の資産	50,024
2 流動資産	4,611,288
(1) 現金及び預金	1,893,478
(2) 未収金及び未収収益	2,629,784
(3) 貸倒引当金()	36,411
(4) 貯蔵品	122,449
3 繰延資産	-
負債合計	19,710,041
1 固定負債	11,780,208
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,644,795
(2) その他の企業債	117,901
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	17,512
2 流動負債	4,220,373
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,322,633
(2) その他の企業債	23,376
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	492,784
(6) リース債務	4,581
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,374,857
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,709,460
(1) 長期前受金	27,849,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	24,140,462
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,354,246
1 本金	140,273
2 剰余金	3,213,973
(1) 資本剰余金	2,383,041
(2) 利益剰余金	830,932
負債・資本合計	23,064,287
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	225,989	238,624
資本勘定繰入	122,868	219,780
計	348,857	458,404

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団				
病院名	公立置賜南陽病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,850 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	86.3	87.1	86.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	86.3	87.1	86.8
平均在院日数(一般病床のみ)		27.3	28.9	30.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,253,794			
1 経常収益	1,253,445			
(1) 医業収益	876,760			
(うち修正医業収益)	876,760			
入院収益	513,330			
外来収益	325,261			
診療収入計	838,591			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	38,169			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	376,685			
(うち国・都道府県補助金)	861			
(うち他会計補助・負担金)	236,697			
(うち長期前受金戻入)	137,326			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	349			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,292,894			
2 経常費用	1,198,911			
(1) 医業費用	1,162,935			
職員給与費	584,072	66.6	60.8	82.0
材料費	104,526	11.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	46,263	5.3	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,352	6.4	11.8	6.1
減価償却費	136,326	15.5	8.6	12.5
経費	334,854	38.2	22.0	34.4
(うち委託料)	105,816	12.1	11.8	16.9
研究研修費	2,028			
資産減耗費	1,129			
(2) 医業外費用	35,976			
(うち支払利息)	5,940	0.7	0.9	1.2
(3) 特別損失	93,983			
経常損益	54,534			
純損益	-39,100			
累積欠損金	33,859			
経常収支比率	104.5		93.0	93.1
医業収支比率	75.4		83.9	69.6
修正医業収支比率	75.4		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.9		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	18.9		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	84.8		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	23,064,287
1 固定資産	18,452,999
(1) 有形固定資産	18,400,925
(2) 無形固定資産	2,050
(3) 投資その他の資産	50,024
2 流動資産	4,611,288
(1) 現金及び預金	1,893,478
(2) 未収金及び未収収益	2,629,784
(3) 貸倒引当金()	36,411
(4) 貯蔵品	122,449
3 繰延資産	-
負債合計	19,710,041
1 固定負債	11,780,208
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,644,795
(2) その他の企業債	117,901
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	17,512
2 流動負債	4,220,373
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,322,633
(2) その他の企業債	23,376
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	492,784
(6) リース債務	4,581
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,374,857
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,709,460
(1) 長期前受金	27,849,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	24,140,462
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,354,246
1 資本金	140,273
2 剰余金	3,213,973
(1) 資本剰余金	2,383,041
(2) 利益剰余金	830,932
負債・資本合計	23,064,287
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	233,727	236,697
資本勘定繰入	46,511	92,785
計	280,238	329,482

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。